



陸上配備型イージス・システム（イージス・アショア）の課題

令和元年9月27日

一般社団法人 世界平和戦略研究所
理事 坂上 芳洋

本説明の趣旨及び狙い

- 趣旨及び狙い

- － 趣旨

本説明は、当財団が昨年以來、提供してきたミサイル防衛の課題と展望の一環として、事項要求で防衛省から令和2年度概算要求されている陸上配備型イージス・システム（イージス・アショア）の予算折衝段階に際し、内閣改造後の臨時国会でイージス・アショアの最適化を政治主導で実施されることを目途とし当財団を通じ広く国民に理解を得ることを目的として説明するものである。

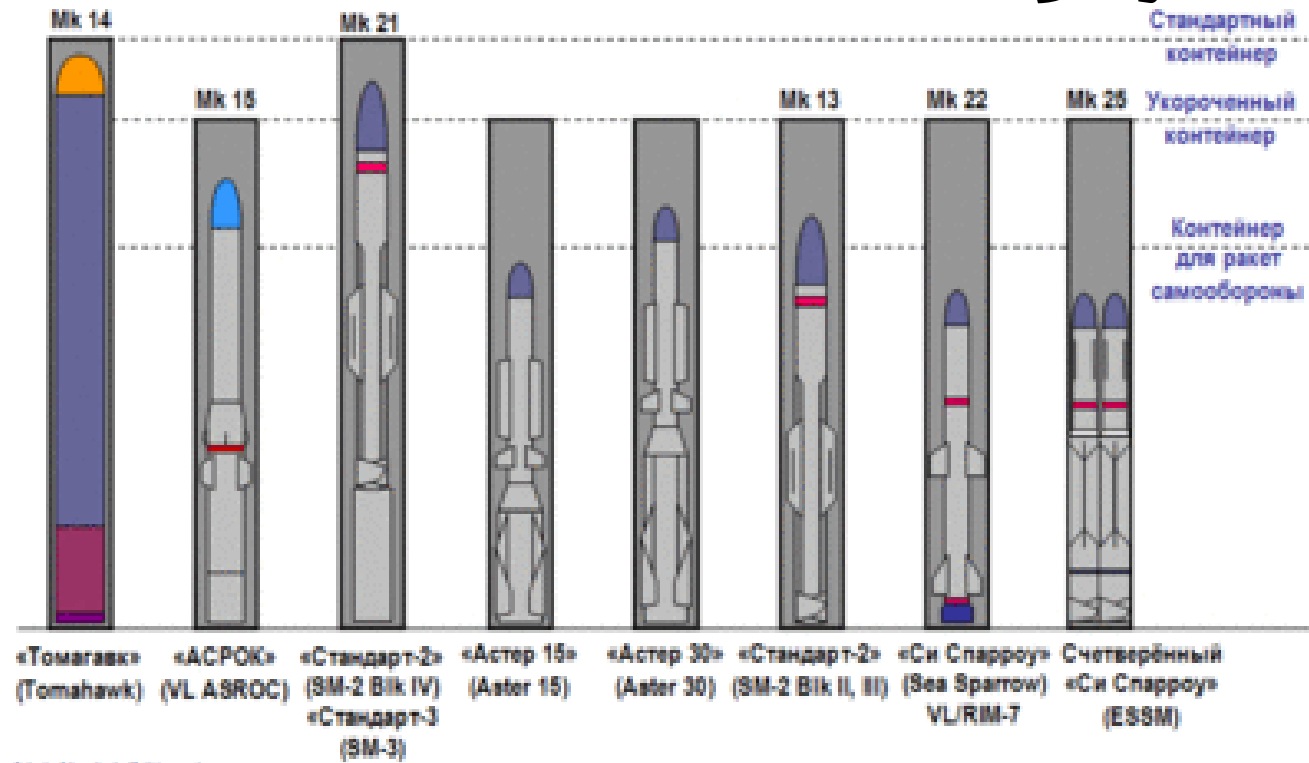
- － 狙い

今日まで提供されたイージス・アショア事業に対する批判・提言を総括するとともに最近、**北朝鮮が実施した短距離弾道ミサイルの発射により得られた北朝鮮の進展した弾道ミサイル技術が我が国に及ぼす脅威を分析し、イージス・アショアを含む日本が緊急に対処すべき内容の理解を得る。並びにサウジアラビア石油施設被攻撃の教訓を基にイージス・アショアの見直しを緊要と理解をいただく。なお、防衛一辺倒とする際限のない防衛力整備の他に、対象国に効果に高い戦術抑止兵器の整備をも考察し、方針変換の検討を促す。**

- 前提と要望

一部公刊の資料を引用し、説明者の経験からまとめたものであり、説明者の個人的見解であるが、批判・提言を見るに、的を外れてはいないと思う。ご理解を賜りイージス・アショアの適正化及び、北朝鮮並びに敵性国家に変貌しつつある韓国に対する対応に共闘をお願いしたい。

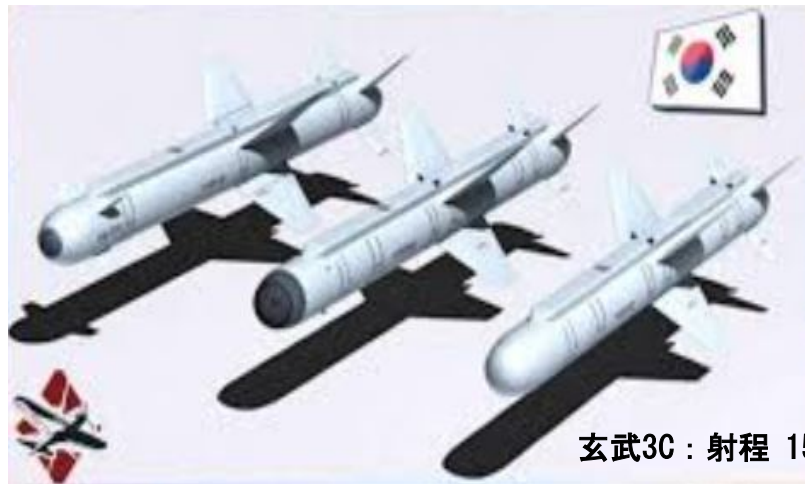
参考



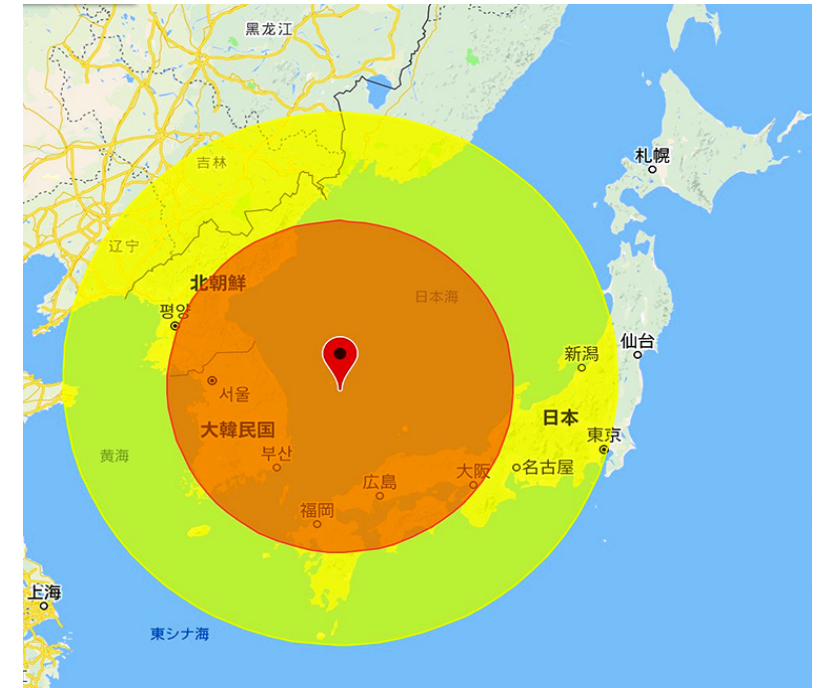
参考



韓国潜水艦烏山安昌 (KSS-III batch-1)進水式 (2018年9月)
KSS-III batch-2: リチウムイオン潜水艦
KSS-II) batch-3: 原子力潜水艦



玄武3C : 射程 1500km



KSS-III batch-1による巡航ミサイルの射程
橙 : 玄武2B 射程500km 黄 : 玄武2C 射程800km



VADS (Vulcan Air Defense System)